

さかいで再生会議（第４回）議事概要

日時： 令和５年１月２７日（金）１４：００～１６：００

場所： 坂出市 本庁舎３階 中会議室２

委員： 天米一志、石井秀幸、新居準也、片山将光、中橋恵美子、川滝浩嗣、大美省吾、
中井今日子、山下健二、関口智彦、平池岳弘、尾幡季之、浦田俊一

（１）坂出駅周辺再整備基本構想について

１）坂出駅前空間について

【委員意見】

- ・複合施設ができることにより交通量が増える可能性も加味した議論が必要。
- ・地下駐車場を制約条件にしてしまうか、逆転の発想でこれを武器にするのかは大きなポイントになるので、道路線形も含めて、今後検討していく必要がある。
- ・学びの場所、交流の場所を駅周辺に持っていくという視点はかなり大事な視点であり、人材育成やマッチングなど、世代間の交流も促されるような機能があれば非常に魅力的なエリアになる。
- ・安全性を確保したうえで、一般車両、タクシー、駐車場の位置を固めて、広場と複合施設について民間が提案しやすいように、うまくすみ分けできた方がよい。
- ・イベントがしやすい公園や広場を整備し、イベントが盛んに行われることを期待する。
- ・滞留のポイントとして公園をいかにいかしていくか、緑をいかに取り入れるかというのは非常に大事なポイントである。
- ・様々な人が訪れ、活動できる場に加えて、坂出緩衝緑地へのアクセスの出発点として、市民や市外の人にも愛される、親しまれる場所になることを期待する。

２）取組について

【委員意見】

- ・緑地やウォーカブルというキーワードが出ているので、例えば、ウォーキングコースやランニングコースを設定したり、まちなかのイベントを掛け合わせたりといったソフト面での文化も併せてつくっていければよい。
- ・小さな回遊を促すために、様々なソフトによる対策を繰り返し実施し、トライ・アンド・エラーで課題を確認しながら、小さなイベントや、社会実験を積み重ねていくことでより良いものとしていくことが重要である。
- ・駅前における南北連携のために通路をうまく活用してほしい。
- ・歩車分離については、ゾーンによってしっかりと組み上げていくことが必要。また、坂出は自転車がかかなり多いので、自転車道の整備、車道の拡幅など、車と歩行者だけではなく、自転車も重要である。

3) その他

【委員意見】

- ・生産年齢層が減ってきており、坂出の未来の大きな課題になると思うので、何か対策を打っていかないといけない。
- ・今の高校生たちが将来坂出市に戻ってきたいと思えるように、中長期でのまちづくりのビジョンを示しPRすべき。

以上